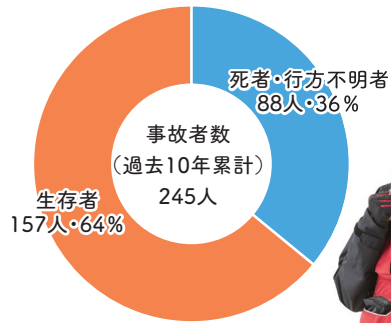
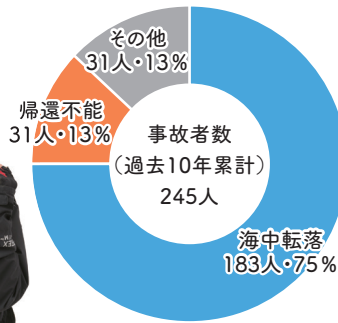


第十管区(熊本県・宮崎県・鹿児島県)の釣りの事故の特徴 (過去10年間の累計 H26~R5)

事故による死者・行方不明者

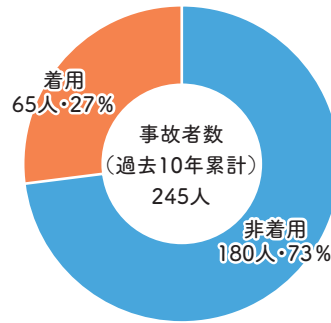


事故内容別の発生状況

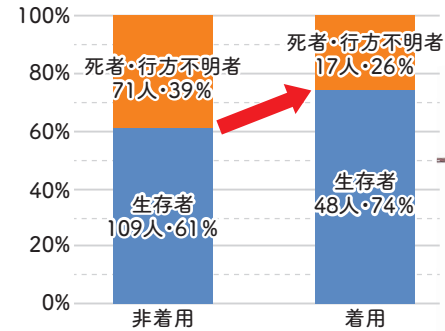


- 事故者の約8割が海中転落による事故です。
- 釣り中に転倒して海中転落する事例が多いので、足下の確認も忘れずに!

事故者の救命胴衣着用割合



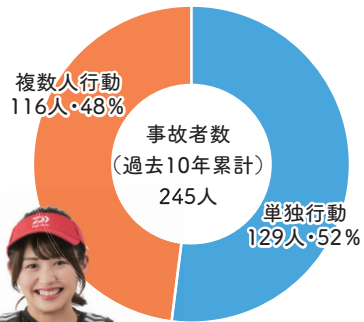
事故者の救命胴衣着用/非着用の生存割合



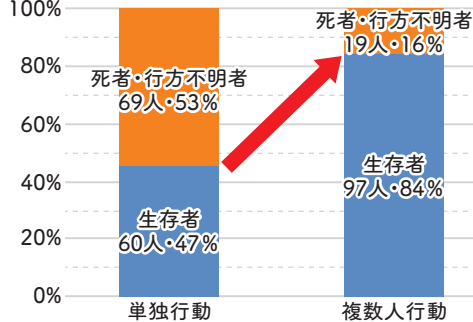
- 事故者のうち、救命胴衣の着用率は約3割と極めて低い状況です。
- 釣り中は救命胴衣を着用しましょう!

- 事故に遭われた人の約4割が死亡・行方不明になっています。
- 釣りは誰でも手軽に楽しめる反面、事故に遭うと死亡率が高いレジャーであることを忘れずに!

事故者の行動形態別発生状況

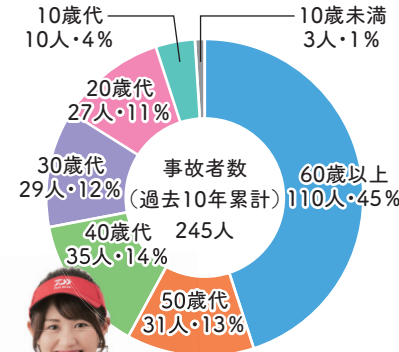


事故者の行動形態別生存割合

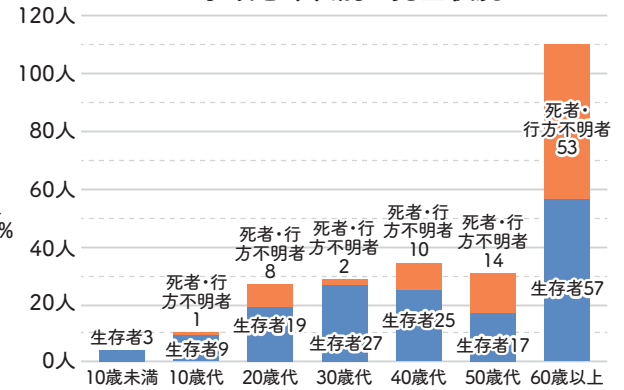


- もし事故に遭っても複数人で行動していれば助かる可能性が高いです。
- 家族や友達などと一緒にいきましょう!

事故者年代別の発生割合



事故者年代別の発生状況



- 60歳以上の事故者が最も多く、全体の約5割を占めています。

ウォーターセーフティガイド(釣り編)

釣り中の事故を防止するための安全情報サイト



海の安全情報

全国各地の灯台等で観測した風向、風速などの「海の安全情報」をリアルタイムに提供しています。



パソコン用



スマートフォン用

自己救命策の確保3つの基本



ライフジャケットの常時着用



連絡手段の確保



118番の活用